

事務事業実績測定調査

10206020013	栄養改善指導事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000470	健康福祉部保健所保健医療課
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	6. 誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち	
	取り組みの方向	19. 誰もが日頃から健康づくりに取り組めるよう、健康増進に関する情報提供や相談体制の充実を図ります。	
	実行計画事業名	ヘルシーメニューの開発支援など飲食店を通じた健康づくり推進事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的の事務事業
事業期間	2014 (H26) 年度		~		
根拠法令等	健康増進法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	提供される給食や、事業者が発信する食育活動により、給食施設を利用する者がよい食生活を築き、よい健康状態を保つ。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・特定給食施設設置者からの各種届出の受理 ・特定給食施設管理者及び給食関係者等に栄養改善の見地から必要な指導を行い、給食内容の向上を図るとともに、喫食者に対しても給食を通じた健康づくりを推進する。 ・誇大表示についての相談指導。 				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	研修会等の実施回数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	回
目標(予測)	—	2	2	2		
実績	1					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.40	1.40	1.40
正職員数	1.40	1.40	1.40
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	11,024	11,131	11,224
正職員人件費(換算額)	11,024	11,131	11,224
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	1,717	644	715
■事務事業の総計(千円)	12,741	11,775	11,939
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	12,741	11,775	11,939

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	50.00%	50%以上80%未満 : やや低い
事務事業の実績	<p>・特定給食施設を対象に研修を行った。 〈内容〉「特定給食施設等における食品衛生管理について」 ～食中毒予防のポイントとHACCP～</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、給食を通じた健康づくりの推進に向け、ニーズをとらえた研修会を実施していく。	

事務事業実績測定調査

10206020014	衛生統計事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000470	健康福祉部保健所保健医療課
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	6. 誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち	
	取り組みの方向	19. 誰もが日頃から健康づくりに取り組めるよう、健康増進に関する情報提供や相談体制の充実を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	2014 (H26) 年度		～		
根拠法令等	人口動態調査令、医療法施行令				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	公衆衛生行政の向上を図るための基礎資料を収集するとともに、公衆衛生に関する市民の意識が高まっている状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省が実施する国民生活基礎調査、社会保障・人口問題基本調査、医師・歯科医師・薬剤師調査、医療施設静態調査等、各種厚生統計調査の実施に係る事務を行う。 厚生労働省より割り当てられた対象地区に対して、調査員を派遣し、戸別訪問等により調査を行う。 				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	国民生活基礎調査における回答率 (回答世帯数 / 対象世帯数)					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	71.2					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	23.40	10.40	12.40
正職員数	0.40	0.40	0.40
非正規職員数(計)	23.00	10.00	12.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	23.00	10.00	12.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	3,736	3,692	3,858
正職員人件費(換算額)	3,150	3,180	3,207
非正規職員人件費(計)	586	512	651
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	586	512	651
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	1,797	1,257	682
■事務事業の総計(千円)	5,533	4,949	4,540
国庫支出金	7,081	6,930	6,760
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	-1,548	-1,981	-2,220

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	71.24%	50%以上80%未満 : やや低い
事務事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・各種厚生統計調査の実施に係る事務を行った。 〈統計の種類〉 ・国民生活基礎調査 ・人口動態調査 ・社会保障・人口問題基本調査 ・国民健康・栄養調査 ・社会福祉施設等調査 ・薬事経済調査 ・保健統計調査 ・医療施設調査 	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、法定の厚生労働調査について、円滑に調査が行われるよう事務を執行していく。	

事務事業実績測定調査

10206020015	実習生受入に関する事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000470	健康福祉部保健所保健医療課
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	6. 誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち	
	取り組みの方向	19. 誰もが日頃から健康づくりに取り組めるよう、健康増進に関する情報提供や相談体制の充実を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2014 (H26) 年度		～		
根拠法令等	地域保健法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	実習を通して知識や技術を向上させ、将来の公衆衛生行政の担い手として活躍する。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 施設からの依頼による臨床研修医、医師、保健師、看護師、管理栄養士、歯科衛生士及び精神保健福祉士等の実習を受け入れる。(ただし、保健師及び管理栄養士については、大阪府で一元的に依頼を受け、府下の保健所に振り分ける) 契約の締結、受け入れ料の請求等の事務を行う。 施設と調整し、実習の目的に沿ったプログラムを作成する。 実習生が、保健所(保健企画課・保健衛生課・保健予防課・保健センター)の業務を実地で経験することで、所属の施設で学んだ公衆衛生に関する知識の理解を深め、技術の向上を図れるよう指導を行う。 				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	実習生が公衆衛生に関する知識の理解が深まったと感じている割合					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	100					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.90	0.60	0.90
正職員数	0.90	0.60	0.90
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	7,087	4,771	7,215
正職員人件費(換算額)	7,087	4,771	7,215
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	89	77	199
■事務事業の総計(千円)	7,176	4,848	7,414
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	401	785	760
その他	0	0	0
一般財源	6,775	4,063	6,654

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p><受入施設の内訳> 歯科衛生士:大阪歯科大学①6/20 4名 ②7/2 4名 ③7/9 4名 ④7/11 4名 ⑤7/23 4名 ⑥7/25 4名 医師:大阪大学①6/20 2名 ②8/1 2名 ③8/6 2名 ④8/8~8/9 2名 ⑤8/26~8/27 2名 ⑥10/24 2名 医師:関西医科大学7/16~7/19(4日間) 3名 研修医:10/1~10/31(21日間) 1名 実地修練生:関西医科大学 卒後臨床研修センター7/16~7/26(9日間) 1名 保健師:藍野短期大学①6/24~6/28(2日間) 5名 ②9/24~10/15(13日間) 5名 保健師:大阪医専11/1~11/6(3日間) 7名 保健師:森ノ宮医療大学8/5~9/4(15日間) 5名 助産師:愛仁会看護助産専門学校1/20~1/24(4日間) 4名 管理栄養士:関西福祉科学大学21名 ①8/19 ②8/20~8/23 ③9/10~9/13 ④9/17~9/20</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き実習の受入を行っていく。	

事務事業実績測定調査

10206020017	地域保健対策推進事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000470	健康福祉部保健所保健医療課
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	6. 誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち	
	取り組みの方向	19. 誰もが日頃から健康づくりに取り組めるよう、健康増進に関する情報提供や相談体制の充実を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2014 (H26) 年度		～		
根拠法令等	地域保健法、健康増進法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	地域の職域・組織・団体・医療機関等における関係者が連携し、市民の生涯を通じた健康づくりを支援する。				
事業概要	<p>地域の職域、地域の組織・団体、医療機関等との連携を総合的に展開し、生涯を通じた健康づくりを支援するため、関係者が情報の共有化を図り、それぞれが有する保健医療資源の相互活用、また、保健事業の共同実施等により、連携体制の構築を図るための会議開催や、地域で活動する団体等への協力・支援を行う。また、大阪府保健医療計画の推進に係る取り組みに参画し、地域の医療体制の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護ステーション連絡会議事務局 ・公立、私立の高校の保健主事、養護教諭及び保健所関係者との連絡会議事務局 ・地域保健医療問題懇談会事務局 ・地域活動栄養士会支援業務 ・地域・職域連携推進・精神医療懇話会事務局 				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	共同して行った事業や会議の満足度					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	100					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	2.10	2.30	2.30
正職員数	2.10	2.30	2.30
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	16,535	18,287	18,439
正職員人件費(換算額)	16,535	18,287	18,439
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	365	439	1,516
■事務事業の総計(千円)	16,900	18,726	19,955
国庫支出金	0	0	329
府支出金	103	172	242
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	16,797	18,554	19,384

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	各関係機関等と連絡会議の開催や活動の支援を行い、意見交換や情報共有を行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、関係機関との連携を図り、市民の健康管理を支援していく。	

事務事業実績測定調書

10206020019	保健所施設維持管理事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000470	健康福祉部保健所保健医療課
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	6. 誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち	
	取り組みの方向	19. 誰もが日頃から健康づくりに取り組めるよう、健康増進に関する情報提供や相談体制の充実を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2014 (H26) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	保健所に来所する市民・事業者が、安全で快適に利用できている。				
事業概要	<p>保健所業務を滞りなく遂行するために必要な施設の維持・管理を行う。</p> <p><業務概要>・光熱水費等、施設維持上必要な経費の支払い・施設維持上必要な業務の委託(自動扉保守点検委託・機械警備委託・清掃業務委託・消防用設備保守点検委託・電気工作物保安管理委託・冷暖房設備保守点検委託・健康管理システム保守委託・一般廃棄物処理委託・保健所剪定及び草刈作業委託・ガスヒーボン保守点検委託・許認可システム保守委託(Java有償対応含む)・電話機器内線設定委託)</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	光熱水費、修繕料、補修工事費及び委託料等に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【決算額/当初予算額】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%以内
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	92.93					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.20	0.20	0.20
正職員数	0.20	0.20	0.20
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,575	1,590	1,603
正職員人件費(換算額)	1,575	1,590	1,603
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	14,056	24,593	13,594
■事務事業の総計(千円)	15,631	26,183	15,197
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	15,631	26,183	15,197

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	92.93%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費等、施設維持上必要な経費の支払い ・施設維持上必要な業務の委託(自動扉保守点検委託・機械警備委託・清掃業務委託・消防用設備保守点検委託・電気工作物保安管理委託・冷暖房設備保守点検委託・一般廃棄物処理委託・保健所剪定及び草刈作業委託・ガスヒーボン保守点検委託・許認可システム保守委託(Java有償対応含む)・電話機器内線設定委託) ・令和元年度においては、レントゲン室の雨漏り修繕及び照明器具修繕、保健所裏口のドアクローザー修繕を実施した。 	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、施設の維持管理に努める。	

事務事業実績測定調書

10206020020		保健所総括事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000470	健康福祉部保健所保健医療課	
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち		
	施策目標	6. 誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち		
	取り組みの方向	19. 誰もが日頃から健康づくりに取り組めるよう、健康増進に関する情報提供や相談体制の充実を図ります。		
	実行計画事業名			
総合計画体系②	基本目標	1. 安全で、利便性の高いまち		
	施策目標	2. 災害時に、迅速・的確に対応できるまち		
	取り組みの方向	7. 災害発生後から中長期間にわたり、地域に密着した継続的な公衆衛生活動が行える体制づくりを進めます。		
	実行計画事業名	健康危機管理体制構築事業		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2014 (H26) 年度		～		
根拠法令等	地域保健法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	円滑な事業実施により、地域住民の健康保持及び増進が図られている。				
事業概要	<p>地域保健法に基づき、地域住民の健康の保持及び増進を図ることを目的に、保健所を設置し事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健所の設置、企画、運営、報告 ・保健所における企画、調整、指導及び事業の実施 ・地域住民の健康の保持及び増進のための事業の実施 ・保健所施設の手数料等の徴収 ・保健所事業等について厚生労働大臣へ報告 				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	円滑な事業実施が行うことが出来ている保健所の割合 【算出式: 幹部会及び運営協議会の開催実績/開催回数×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	100					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	15.85	12.75	13.50
正職員数	2.55	2.45	1.20
非正規職員数(計)	13.30	10.30	12.30
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	13.30	10.30	12.30
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	22,125	21,497	9,734
正職員人件費(換算額)	20,079	19,480	9,620
非正規職員人件費(計)	2,046	2,017	114
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	2,046	2,017	114
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	1,958	1,759	2,816
■事務事業の総計(千円)	24,083	23,256	12,550
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	5	0	0
その他	0	0	10
一般財源	24,078	23,256	12,540

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年4月の中核市移行に伴う府からの保健所移管を受け、保健所を設置し運営を行った。 ・全国保健所長会をはじめとする保健衛生の推進に関する各種団体に参画した。 ・健康危機管理に関する調整を行った。 ・行政財産使用料(電話柱及び電話柱支線)を徴収した。 ・枚方市保健所運営協議会を令和元年7月に実施した。 ・保健所運営に係る幹部会を年12回実施した。 	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、安定的な保健所の運営に努める。	

事務事業実績測定調書

10206050001	自殺予防対策事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000470	健康福祉部保健所保健医療課
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	6. 誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち	
	取り組みの方向	22. ころの病気の早期発見や早期対応に向けた取り組みを進めます。	
	実行計画事業名	自殺予防対策事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2009 (H21) 年度		～		
根拠法令等	自殺対策基本法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	誰もが自殺に追い込まれることなく、安心して生きることができるように、社会全体で包括的な支援を行い、市民一人ひとりが心身ともに健やかに暮らせる。				
事業概要	<p>①電話相談員の養成研修及び研修を修了した相談員による相談専用電話「ひらかた いのちのホットライン」を実施する。</p> <p>②市民及び関係機関・団体の職員を対象に、ゲートキーパー養成研修を実施する。</p> <p>③自殺予防に係る情報提供と啓発を推進する。</p> <p>④関係機関及び庁内関係課の連携を図るため、ネットワーク会議を開催する。</p> <p>⑤「枚方市いのち支える行動計画(自殺対策計画)」を推進する。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	自殺死亡率 【算出式:】自殺死亡数/人口×10万					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	8.97					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.30	14.50	1.00
正職員数	0.30	1.50	1.00
非正規職員数(計)	0.00	13.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	13.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	2,362	12,222	8,017
正職員人件費(換算額)	2,362	11,927	8,017
非正規職員人件費(計)	0	295	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	295	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	2,798	4,892	3,168
■事務事業の総計(千円)	5,160	17,114	11,185
国庫支出金	0	0	0
府支出金	1,398	1,496	1,572
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	3,762	15,618	9,613

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	125.25%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>①自殺予防専用電話「ひらかた いのちのホットライン」・・・毎週月・水・金曜日 13時から20時まで 実施日数156日、相談件数801件 電話相談員のフォローアップ研修 61回実施(参加延べ人数563名)</p> <p>②ゲートキーパー養成研修・・・対象者:市職員 実施回数:1回実施 参加人数:142人</p> <p>③自殺予防普及啓発事業 自殺予防週間や自殺対策強化月間の啓発(啓発グッズ配布、デジタルサイネージ) 場所:京阪電車 枚方市駅・樟葉駅 実施回数:2回</p> <p>④自殺対策ネットワーク会議 開催回数:1回</p> <p>⑤「枚方市いのち支える行動計画(自殺対策計画)」に基づき、上記事業を実施。 「枚方市いのち支える行動計画(自殺対策計画)」ダイジェスト版を作成し、市民、関係機関に配布。市役所内各機関配架(生涯学習市民センター、図書館、支所等)</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	自殺死亡率は平成30年度と比較し、減少したが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、健康や家庭問題、生活経済の問題を抱えた人の増加が予想され、自殺リスクが高まることが予想される。引き続き庁内各部署、外部関係機関と連携し、包括的な取り組みを実施していく必要がある。	

事務事業実績測定調査

10206050002	精神保健福祉事業			
測定年度	2019 (R1) 年度	14000470	健康福祉部保健所保健医療課	
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち		
	施策目標	6. 誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち		
	取り組みの方向	22. こころの病気の早期発見や早期対応に向けた取り組みを進めます。		
	実行計画事業名	こころの健康相談事業		
総合計画体系②	基本目標			
	施策目標			
	取り組みの方向			
	実行計画事業名			

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2014 (H26) 年度		～		
根拠法令等	「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」第46条、第47条「保健所及び市町村における精神保健福祉業務について」(平成12年3月31日障第251号厚生省大臣官房障害保健福祉部長通知)「保健所及び市町村における精神保健福祉業務運営要領」				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	様々な心の悩みやストレスを軽減でき、適切な支援を受けることができる。				
事業概要	<p>①こころの健康相談(精神科医・臨床心理士・精神保健福祉士・保健師等による電話、来庁、訪問等による相談、専用ダイヤルを含む)</p> <p>②一般人からの診察及び保護の申請、警察官からの通報に基づく措置診察に関する業務</p> <p>③市民および関係機関職員等を対象とした、こころの健康づくりや精神保健福祉に関する知識の普及・啓発のための講演会や研修会の実施および、モバイルメンタルチェックシステム「こころの体温計」の実施</p> <p>④障害者本人や家族等を対象とした、精神障害に関する正しい知識の習得や対応方法を学ぶための教室の開催</p> <p>⑤精神科病院実地指導</p> <p>⑥自殺対策に係る自殺未遂者支援事業の実施</p> <p>⑦心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律(医療観察法)に基づく会議への出席、訪問等の実施</p> <p>⑧精神保健福祉法で定められた報告等の受理および大阪府等への進達</p> <p>⑨自動車税減免に関する書類交付事務</p> <p>⑩健康医療都市ひらかたコンソーシアム連携事業『こころの健康増進部会』における精神科と一般科の連携に向けた取り組みの実施</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	悩みやストレスを感じた時、支援を求めることにためらいを感じる人の割合。					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	—	—	—	—		

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	8.15	8.13	6.66
正職員数	5.15	5.13	4.30
非正規職員数(計)	3.00	3.00	2.36
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	3.00	3.00	2.36
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	47,572	48,372	40,161
正職員人件費(換算額)	40,551	40,789	34,473
非正規職員人件費(計)	7,021	7,583	5,688
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	7,021	7,583	5,688
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	3,669	3,515	3,361
■事務事業の総計(千円)	51,241	51,887	43,522
国庫支出金	0	0	0
府支出金	691	734	880
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	50,550	51,153	42,642

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>①こころの健康相談:相談実数535件(延数3,516件)、訪問実数176件(延数879件)。電話相談(こころの健康相談専用ダイヤルを含む)件数3,103件。</p> <p>②警察官等からの通報に基づく措置診察に関する業務は33件受理、措置診察件数5件。</p> <p>③地域住民および関係機関職員等を対象に精神保健講演会を2回実施、参加延人数74人。「こころの体温計」を枚方市ホームページに設置し啓発実施。</p> <p>④精神保健家族教室2回実施。参加延人数16人。ひきこもり家族交流会4回開催。参加延人数24人。アルコール問題に悩む人達の集い22回実施。参加延人数180人。</p> <p>⑤市内5精神科病院に対して、精神科実地指導を実施。</p> <p>⑥自殺未遂者支援事業における支援実人数55人、延475回支援実施。</p> <p>⑦心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律に基づくCPA会議、生活環境調整及び精神保健観察にかかるケア会議出席、対象者宅訪問等を実施。</p> <p>⑧精神科病院入退院届等、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律で定められた報告等の受理および進達実施。</p> <p>⑨自動車税減免に関して、本年度申請なし。</p> <p>⑩健康医療都市ひらかたコンソーシアム連携事業「こころの健康増進部会」において、実務者会議、病院見学会を実施。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>・個別支援について、引き続き、より高い専門性と対応力が求められる相談が増加していることに加え、多問題他領域が複雑に絡み合った相談が増加していることから、対象者一人ひとりの状況に応じた支援を実施するため、研修会の実施等を行い関係機関との連携強化を継続する。</p>	

事務事業実績測定調査

10208020002		医事事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000470	健康福祉部保健所保健医療課	
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち		
	施策目標	8. 安心して適切な医療が受けられるまち		
	取り組みの方向	29. 地域のかかりつけ医から高度な医療を提供できる公的病院までが連携し、住み慣れた地域で必要な医療が受けられる地域医療の充実を図るなど、市民の医療ニーズに適切に対応できる医療体制を構築します。		
	実行計画事業名			
総合計画体系②	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち		
	施策目標	6. 誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち		
	取り組みの方向	19. 誰もが日頃から健康づくりに取り組めるよう、健康増進に関する情報提供や相談体制の充実を図ります。		
	実行計画事業名	健康・医療電話相談事業		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的の事業	区分	非選択的の事務事業
事業期間	2014 (H26) 年度		～		
根拠法令等	医療法、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律、柔道整復師法、歯科技工士法、死体解剖保存法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	地域のかかりつけ医から高度な医療を提供できる公的病院までが連携し、住み慣れた地域で必要な医療が受けられる地域医療の充実を図るなど、市民の医療ニーズに適切に対応できる医療体制が構築されるとともに、誰もが日頃から健康づくりに取り組めるよう、健康増進に関する情報提供や相談体制が充実している。				
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 病院、診療所及び助産所を開設又は変更、休止、廃止及び再開する場合において、開設許可等を行う。その際、病院、診療所及び助産所の構造設備等を検査(確認)する。 2. あん摩マッサージ指圧、はり、きゆう又は柔道整復業務を行う施術所を開設又は変更、休止、廃止及び再開する場合において、施術所開設届等を受理する。その際、施術者の資格や施術所の構造設備等を確認する。また、施術所を開設せずに、施術者が出張による施術業務を行う場合は、出張施術業務開始届等を受理する。 3. 歯科技工所を開設又は変更、休止、廃止及び再開する場合において、歯科技工所開設届等を受理する。その際、歯科技工士の資格や歯科技工所の構造設備等を確認する。 4. 医療法第25条に基づき、病院及び診療所の立入検査を行う。 5. 患者、家族等からの苦情・心配や相談等及び医療機関からの相談等を行う。 6. 救急病院等を定める省令に基づき、関係機関の意見をまとめ、大阪府へ進達する。 7. 死体解剖保存法に基づき、死体解剖等に関する事務を行う。 8. 歯科衛生士に対する保健所長の指示 9. 高度医療の提供を目的とする診療所の開設の許可 				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	各種申請に対する対応率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	100					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	3.95	2.96	2.66
正職員数	2.58	1.53	1.80
非正規職員数(計)	1.37	1.43	0.86
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	1.00	1.00	0.00
臨時職員数	0.37	0.43	0.86
■人件費総額(千円)	23,669	15,653	15,170
正職員人件費(換算額)	20,315	12,165	14,431
非正規職員人件費(計)	3,354	3,488	739
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	2,692	2,692	0
臨時職員人件費(実額)	662	796	739
■直接経費(千円)	25,845	24,934	25,962
■事務事業の総計(千円)	49,514	40,587	41,132
国庫支出金	0	0	0
府支出金	77	108	93
市債	0	0	0
受益者負担	1,278	1,558	1,319
その他	0	0	0
一般財源	48,159	38,921	39,720

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・医事許可申請:77件 ・医事届出書類:77件 ・放射線届出書類:119件 	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、医事関連施設の許認可等について迅速な処理に努める。	

事務事業実績測定調査

10208020003	衛生検査所指導事業		
測定年度	2019(R1)年度	14000470	健康福祉部保健所保健医療課
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	8.安心して適切な医療が受けられるまち	
	取り組みの方向	29.地域のかかりつけ医から高度な医療を提供できる公的病院までが連携し、住み慣れた地域で必要な医療が受けられる地域医療の充実を図るなど、市民の医療ニーズに適切に対応できる医療体制を構築します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2014(H26)年度		～		
根拠法令等	臨床検査技師等に関する法律				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市内に衛生検査所が登録された場合に、衛生検査所に係る登録申請、変更届出書等の受理、登録証明書等の交付、及び適正な検査業務執行のための立入調査が迅速かつ正確に行われることにより、市内の衛生検査所が適正に検査業務を執行できる体制が確保されている。				
事業概要	<p>臨床検査技師等に関する法律に基づき、衛生検査所の登録申請、登録の変更、登録証明書の書換交付、登録申請書再交付申請書等の受理、適正な検査業務執行のための立入調査</p> <p>衛生検査所の登録申請、登録の変更、登録証明書の交付及び書換交付、登録申請書再交付申請書を受理し、必要に応じて立入調査を実施する。また、変更事項が生じた場合には、変更届出書を受理し、必要に応じて立入調査を実施する。衛生検査所の適正な検査業務執行ため、立入調査を実施し、指導を行う。現在、市内に衛生検査所は登録されておらず申請等の実績はない。市内に登録された場合に備え、衛生検査所の登録がある府市が開催する衛生検査所精度管理合同会議に出席する。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	設置された衛生検査所の立入検査実施率 【算出式:】(立入検査実施件数/市内衛生検査所数)					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	0					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.01	0.01	0.01
正職員数	0.01	0.01	0.01
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	79	80	80
正職員人件費(換算額)	79	80	80
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	585	470	274
■事務事業の総計(千円)	664	550	354
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	664	550	354

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	0.00%	50%未満 : 低い
事務事業の実績	現在、市内に衛生検査所は登録されておらず申請等の実績はない。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	市内に衛生検査所が登録された場合に備え、衛生検査所の登録がある府市が開催する衛生検査所精度管理合同会議に出席する。	

事務事業実績測定調書

10208020005	免許申請等經由事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000470	健康福祉部保健所保健医療課
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	8. 安心して適切な医療が受けられるまち	
	取り組みの方向	29. 地域のかかりつけ医から高度な医療を提供できる公的病院までが連携し、住み慣れた地域で必要な医療が受けられる地域医療の充実を図るなど、市民の医療ニーズに適切に対応できる医療体制を構築します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	2014 (H26) 年度		～		
根拠法令等	医師法、歯科医師法、視能訓練士法、放射線技師法、薬剤師法、臨床検査技師等に関する法律、理学療法士及び作業療法士法、保健師助産師看護師法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	各法律に関する免許申請の受付、審査、府への進達、および、各種免許証の交付が迅速で正確に処理され、対象者の利便性が確保されている。				
事業概要	各免許申請の經由 免許申請に係る書類の受付、審査、府知事への提出及び免許証の交付を行う。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	各免許申請の大阪府への進達率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	100					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.35	2.19	1.27
正職員数	1.11	2.01	1.10
非正規職員数(計)	0.24	0.18	0.17
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.24	0.18	0.17
■人件費総額(千円)	9,170	16,315	8,965
正職員人件費(換算額)	8,740	15,982	8,819
非正規職員人件費(計)	430	333	146
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	430	333	146
■直接経費(千円)	1,170	607	274
■事務事業の総計(千円)	10,340	16,922	9,239
国庫支出金	0	0	0
府支出金	139	369	148
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	10,201	16,553	9,091

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	・各免許申請等:741件	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、各免許の迅速な処理に努める。	

事務事業実績測定調査

10208020006	薬事事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000470	健康福祉部保健所保健医療課
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	8. 安心して適切な医療が受けられるまち	
	取り組みの方向	29. 地域のかかりつけ医から高度な医療を提供できる公的病院までが連携し、住み慣れた地域で必要な医療が受けられる地域医療の充実を図るなど、市民の医療ニーズに適切に対応できる医療体制を構築します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	2014 (H26) 年度		～		
根拠法令等	1. 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 (医薬品医療機器等法) 2. 毒物及び劇物取締法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	「医薬品医療機器等法」及び「毒物及び劇物取締法」の遵守による保健衛生上の危害の防止と、安全かつ適正な医薬品・医療機器、毒物劇物等の供給、使用。				
事業概要	<p>1. 医薬品医療機器等法の規定に基づき、医薬品等の適正な供給の確保および適正な調剤がなされるよう、薬局、医薬品販売業 (店舗販売業) 及び医療機器販売業等に係る許認可等業務及び監視指導を行い、医薬品等による保健衛生上の危害を防止するとともに適正化を図る。</p> <p>2. 毒物及び劇物取締法に基づき、毒物劇物販売業、毒物劇物業務上取扱者の登録・届出受付業務並びに毒物劇物取扱施設に対する監視指導等を行い、毒物劇物による危害発生防止に努める。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	医薬品医療機器等法に基づく立入業態数 (同法に基づく許可業態数の約半数を指標として設定)					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標 (予測)	—	200	200	200		
実績	318					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	3.80	3.10	3.89
正職員数	3.80	3.10	3.89
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	29,921	24,648	31,186
正職員人件費(換算額)	29,921	24,648	31,186
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	655	1,042	289
■事務事業の総計(千円)	30,576	25,690	31,475
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	1,865	1,939	1,604
その他	0	0	0
一般財源	28,711	23,751	29,871

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	318 / 200	100%以上 : 高い
事務事業の実績	令和元年度 医薬品医療機器等法に基づく立入業態数 薬局:117件/ 162件 薬局製剤製造業:17件/20件 薬局製剤製造販売業:17件/20件 店舗販売業:50件/56件 高度管理医療機器等販売業及び貸与業:83件/168件 高度管理医療機器等販売業:6件/12件 管理医療機器販売業及び貸与業(届出):18件/182件 管理医療機器販売業(届出):10件/147件 合計:318件 目標達成	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	今後も現状継続を目指したいところではあるが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、例年通りの立入調査は困難となる見通し。令和2年度については許可更新対象施設、違反・通報対象施設等、件数を絞って立入調査を実施する。	

事務事業実績測定調書

10999990035	保健医療課運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000470	健康福祉部保健所保健医療課
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	課の運営に係る事務を適正かつ円滑に実施している。				
事業概要	課の運営業務				

2. 指標推移

指標種類	指標設定なし				
指標の説明	—				
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位
目標(予測)	—	—	—	—	
実績	—	—	—	—	

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.00	1.80	1.00
正職員数	1.00	1.80	1.00
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	7,874	14,312	8,017
正職員人件費(換算額)	7,874	14,312	8,017
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	1,068	1,104	1,063
■事務事業の総計(千円)	8,942	15,416	9,080
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	8,942	15,416	9,080

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	-	
事務事業の実績	・課の適正な運営を行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き課の適正な運営に努める。	